古ケ崎小　避難所開設

初期の対応

― 初期の混乱を避けるために行うこと ―

※「避難所開設・運営マニュアル（早見版）」に、避難所の設営の仕方が写真で載っています。

最初に避難所に来た方々で、まず以下の対応をして下さい。

＜混雑時は、体育館の渡り板に並ばせ、待っていただく。＞

① まず<u>安全チェック</u>をする。
② 次に「避難所開設箱」を開ける。
③ 「体育館の居住スペース例」を見て、通路を確保する。
④ 受付を作る。　※ テープ類は「避難所開設箱」に入っています。
⑤ 掲示物をはる。
- 「地区ごと居住スペース図（色別）」　※ これを利用し居住スペースを区分けする。
- 「体育館居住スペース」
- 「校舎内開放スペース例」　※ 状況により掲示する。

⑥ 色ごとに居住スペースに移動してもらう。
⑦ 車での避難は受け入れない。
⑧ ペット同伴者には、ゲージ等を持参してもらう。
⑨ 救護が必要な避難者に近隣の応急救護所が開設される予定の施設を紹介する。
・古ヶ崎中学校　・日本大学歯学部
⑩ 「防災倉庫（校庭）」の中身を確認。

※ 箱のすぐそばに通路を作るビニールのロールシートがあります。

※ 介助犬以外は、屋内への持ち込み禁止 「松戸市地域防災計画」(震千8頁)。
問題が生じた時は、保健衛生班(マニュアルの組織図参照)が個別に対応。